



あんずっ子

～一人一人が力を出そう みんなが主役だ 輝け下小～

今年もよろしくお願ひいたします。

新年早々に、大きな災害と事故などのニュースが飛び込んできました。もしかしたら、関係者の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。心よりお見舞い申し上げます。そして、被災された方々の一日も早い復興を心よりお祈りいたします。そんな中、みんなが揃って元気に3学期を迎えることができましたことに感謝いたします。子どもたちは、瞳を輝かせ学習に励み、笑顔で生活しています。これも保護者の皆様、そして地域の皆様のおかげだと深く感謝しております。子どもたちの笑顔を守っていくために、学校では、児童の健康保持や安全対策に努めながら、教育活動を進めてまいります。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

☆ 第3学期始業式 ☆

1月9日に、全校生で体育館に集まり、3学期の始業式を行いました。私からは、まずこのような始業式を迎えられないお友達もいること、みんながそろったことは、とてもありがたいことだと伝えました。3学期は1年間の最後なので、二つの話をしました。一つ目は「終わりよければすべてよし」という締めくくりが大切です。」という話で、二つ目は、「おもいやり算（+助け合う -引き受ける ×声をかける ÷分け合う）と「おかげさま（感謝）」を意識して過ごしましょう」という話です。

みんなで、笑顔があふれる あいの学校をつくっていきましょう。



第3学期始業式代表児童のこぼ（一部抜粋）

2年 海老沼遥稀さん

3学期にがんばりたいことは、かん字をおぼえて、じょうずに書くことです。2学期までは、むずかしいかん字が多くて、おぼえるのがたいへんでした。つぎにがんばりたいことは、なわとびです。1年生のころは、二じゅうとびができなくてくやしい思いをしたので、たくさんれんしゅうして、1回でも多くとべるようにがんばりたいです。



4年 樫村 飛夢さん

3学期にがんばりたいことは、2つあります。1つ目は、漢字です。4年生になってむずかしい漢字がたくさんできました。画数が多い漢字や読みがむずかしい漢字は、たくさん練習して書けるようにしたいです。2つ目は、体育です。ぼくはとび箱が苦手なので、練習してとべるようになりたいです。あと、3か月で高学年になるので、少しでも成長できるようにがんばります。



6年 橋本 夕海さん

私が3学期に努力したいことは、中学を意識した学習をすることです。特に苦手意識の社会科の歴史は、復習はもちろん、予習もして、中学でスムーズに学習に取り組めるようにしたいです。そして、3学期に大切にしたいことは、感謝の気持ちをもつことです。卒業をひかえ、これまでたくさんの人に支えられてきましたので、先生方をはじめ、下級生、お世話になった人、みんなに感謝しながら、過ごしたいです。



大谷選手のグローブ到着

1月19日に、本校にも大谷選手のグローブが届きました。全校生に「大谷選手は、自分の目標を決めて、それに向かって努力をして、世界でも有名な選手になりました。このグローブには、ぜひみんなも何か打ち込むものを見つけてください。というメッセージが込められていると思います。」と披露しました。その後、各クラスで回して見てもらっています。そのあとも自由に使えるように工夫します。2月の学習発表会の時にも展示しますので、どうぞご覧ください。



なわとび月間～めざせ達人

先月の18日から、今月26日まで、なわとび月間です。登校後から、どんどん外に出てきて、みんなで声を掛け合って練習をしています。今年も「とちぎっ子体力雷ジグ広場」のなわとびチャレンジに挑戦しています。校庭に設置しているなわとびのジャンプ台も、みんなで順番を守り、仲よく使っています。日に日に回数やできる技も増えています。来週には、なわとび集会もあります。みんなで励まし合いながら、どこまで上達できるか楽しみです。



お知らせ

2月9日（金）13:45～、本校体育館でパラリンピック車椅子バスケットボールの高松選手との交流会があります。どうぞご覧ください。

～学校評価お世話になりました～

お忙しい中、学校教育に関するアンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。結果の数値については、HPにも載せましたので、ご覧ください。

★評価の高かった項目

- ・周りを思いやる優しい気持ちが育っている。(保・教)
- ・あんずの里の活動・田んぼの学校、遊水地学習などの特色ある教育活動を推進する。(児・保)

★課題と思われる項目

- ・人の話をよく聞いて、自分の考えや意見を言う。(児・保・教)
- ・目標をもって、主体的に学習したり読書をしたりする。(児・保・教)
- ・場に応じたあいさつができる。(児・教)
- ・安全を意識して行動できる。(児・教)



今後も、引き続き本校だからできる特色ある教育活動を展開しつつ、一人一人を大切にしたい学校づくりに、全職員で取り組んでまいります。

また、課題と思われる点についてですが、少人数のよさを生かして、学ぶ意欲につなげるめあてや場の設定を工夫し、視点を与えた振り返りも充実させながら、自分自身の学びの手ごたえを感じさせていきたいと思います。さらに、表現力を高めるためにも考える時間の確保や表出する方法などを工夫した授業を展開していきます。学校課題でもある基礎基本の定着を図り、子どもたちの学びの向上と自信につなげていきたいと思います。あいさつや安全に関しても、日ごろから場をとらえて指導し、子どもたち自身が意識して行動できる手だてを考えてまいります。また、保護者の皆様の目指す子ども像(願い)も書いていただきましたので、今後学校と保護者、地域で共有しながら、子どもたちを育ててまいります。たくさんの貴重なご意見等、ありがとうございました。

3年 郷土学習

1月19日に、博物館の先生に来ていただき昔の生活についての学習を行いました。今回は、網戸小の3年生に来てもらい、一緒に学習しました。

昔、生活で使っていた道具を見せてもらい、使い方について話を聞きました。体験では、昔の子どもたちの着物を着たり石臼で大豆を挽いたりしました。昔の道具では、人の知恵がいっぱい詰まっていることに気づきました。また、現在の生活がいかに便利になっているかも、わかりました。今年は、せっかく合同で実施しましたので、一緒に振り返り活動も行いました。



与良川排水機場見学

令和元年度から工事をしてきました与良川の排水機場が3月に完成いたします。それに伴い1月18日に、地域防災学習の意味もかねて、完成した排水機場内を見学させていただきました。



与良川排水機場は、作動しないことが一番いいのですが、万が一の大雨の時などには、下生井地区を洪水の被害から守



ってくれる施設です。ポンプなどの設備を見せていただいたあと、屋上からは渡良瀬遊水地全体の様子を見ることができました。



避難訓練(予告なし)

1月17日には、これまでの安全教育の総まとめとして、休み時間に予告なしの避難訓練を行いました。いつもは、必ず事前に指導し、教師の指示のもと避難をしていますが、今回は自分で考えてどれくらい行動できるかを試してみました。今までの訓練で学んできた成果を確認することもできました。今回の予告なし避難訓練では、1月の能登半島地震の情報も入っているためでしょうか、放送をしっかり聞こうという態度が見られました。これからも「自分の命は自分で守る」ために、どんな行動をとるべきかを考え判断できる力を養っていきたいと思えます。



150周年記念制作の展示

今年度、本校の150周年の記念として、全員で記念画を制作しましたが、それを排水機場にも置いていただけることになりました。今回はその完成したパネルのお披露目もしていただきました。パネルの作成と設置についても、関東農政局栃木南部農業水利事業部の皆様や前田建設の皆様に大変お世話になりました。おかげで、本校の記念の1ページとなりました。

屋上からの下生井地区を眺めながら、下生井小学校や排水機場を含めたこの地域の穏やかな日々が、これからも末永く続くといいなあと感じました。



おはなしかい

1月15日のおはなし会が、今年度最後のおはなし会となりました。素話や読み聞かせ、手遊びなど、毎回いろいろと工夫をしていただきました。おかげで、本に興味をもつ児童も増えました。後日、お礼のお手紙を書く予定です。ありがとうございました。



ホームページのリニューアル

昨年末に、市内の学校のHPのデザインが統一されました。まだまだ、整備途中ですが、今まで同様に小山こどもの森、小山市のHP、または右のQRコードよりご覧いただけます。よろしく願いいたします。

